

令和4年度「家庭教育支援員等のための家庭教育研修講座」の実績

1 趣 旨

市町村において子育てや家庭教育に関する学習の機会や情報を提供したり、相談にのったりする家庭教育支援員等を養成し、市町村の家庭教育支援活動の進展を図る。

2 主 催

千葉県教育委員会

3 対 象

- (1) 市町村教育委員会が推薦する者
- (2) 市町村家庭教育関係者、家庭教育支援員（家庭教育指導員、社会教育指導員、教育相談員等）、民生・児童委員、保育士、学校職員等
- (3) 子育て支援員、地域学校協働本部・放課後子供教育関係者、青少年相談員、家庭教育学級役員経験者
- (4) 子育て支援団体等に携わる者、家庭教育支援に携わっていきたい者

4 開催期日

- 【親の学び・相談基礎コース】 5月20日（金）、6月30日（木）、7月5日（火）
【相談コースⅠ（初めての方向け）】 8月24日（水）、8月29日（月）、9月28日（水）
【相談コースⅡ（ステップアップ）】 11月16日（水）、12月6日（火）、12月21日（水）

5 開催場所

千葉県教育会館

6 修了者数 ※各コースとも3分の2以上の出席により修了証書を交付する

コース名	参加者数（延べ人数）	修了者数／参加者数
親の学び・相談基礎コース（全3回）	175	61／71
相談コースⅠ（初めての方向け）（全3回）	216	75／85
相談コースⅡ（ステップアップ）（全3回）	174	62／77

7 成果と課題

(1) 成果＜参加者の声＞

- ・今日的な課題（児童虐待・DV、不登校、ヤングケアラー など）が取り上げられ、子供や保護者への対応等について具体的に学ぶことができた。
- ・様々な事例に基づいた参加体験型の講義により、今後の支援活動等に生かすことができると感じた。
- ・少人数のグループワーク等を通して、他の受講者と協議や情報交換を行うことができてよかった。

(2) 課題

- ・講座受講者が、各地域の家庭教育学級及び相談対応等で活躍するための方策を市町村と考えていく必要がある。